

# 2010年度 美来工科インターンシップ(事前ガイダンス)

担当: 當間愛晃 (Naruaki TOMA) supported by 教職志望学生の皆さん&岡崎先生

2010年6月29日

## 配布資料

- 2010年度 美来工科インターンシップ・事前ガイダンス [本紙]
- 実習計画サンプル
- オープンキャンパス資料
- シラバス
- インタビューのテクニック

## 1 ガイダンスの目的

1. インターンシップの目的および達成目標を理解する。
2. 実習時間の確認。
3. グループ分け。
4. グループ毎にテーマを決め、内容について討論し、調査目的・内容及び対象を明確にする。
5. ブログ作成に関する確認。
6. (余裕があれば) 作業計画を検討する。
7. その他質疑応答。

## 2 インターンシップの目的と達成目標

講義・実験・研究室等見学、施設設備調査、研究/教育の調査、進路調査、ゼミ参加、教員・学生との懇談やインタビュー等による調査を実施し、調査内容の整理・報告・討論を通して大学教育の理念を学び、大学進学の意味を考えさせる。具体的なテーマの設定や方法論、まとめ方についてはプロジェクト班毎にデザインさせる。なお、最終成果発表の場として琉球大学オープンキャンパス(2010/7/17(土))にてプレゼンテーションしてもらうことを予定している。(学級新聞等での代替?)

この講義の目標は、大まかに設定された環境のもとで自ら積極的に考え行動し([A-1] 積極性 [C-3] チームワーク力)、資料作成と成果を発表する力([C-2] コミュニケーション能力)を身につけさせる。具体的には、以下の項目について体験し、学ぶ。

- 大学を知る。
- 大学進学の意味を知る。
- 卒業後の進路を検討する。
- 各種調査討論内容を整理・報告する。

## 3 実習時間の確認

- インターンシップ実習日: 9:00-17:00?
- オープンキャンパス時: 12:30-15:20(パネル説明)

## 4 グループ分け

なるべく IT システム化/コンピュータデザイン科混合グループとなるように構成します。

表 1: 実習生一覧

No.	実習生氏名	グループ
1	系数翔吾(いとかずしょうご)	
2	大石恵輔(おおいしけいすけ)	
3	太田守哉(おおたしゅうや)	
4	平良海舟(たいらいかいしゅう)	
5	津波古盛勝(つばこもりかつ)	
6	吉本啓人(よしもとひろと)	
7	名嘉元寛(なかもとひろ)	
8	新垣愛華(あらかきまなか)	
9	兼本みづか(かねもとみづか)	

## 5 テーマに関する補足

「(a) 何を知りたい(調べたい)のか」、「(b) どうすればそれを調べられるのか」、「(c) 調べた内容をまとめるのか」について検討し、テーマを決定しましょう。以下はこちらが思いつく調査対象リストですが、これ以外でも構いません。

1. 講義見学  
別紙スケジュール&シラバス参照のこと。
2. 実験見学  
情報工学実験 1 は、各先生が研究でやってる内容へのイントロダクションを実施。情報工学実験 3 は、少人数形式で 1 つのテーマについて長期間取り組む形式で実施。
3. 学生へのインタビュー
  - 教職志望の学生: 随時
  - 美来工科出身者との懇談会: 水 4
  - その他の候補: 研究室配属生、大学院生等、必要に応じて調整します。
4. 教員へのインタビューやゼミ見学  
実施日初日に、対応可能な教員のスケジュールを示します。パンフレットの各教員の紹介文や Web 検索結果を参照のこと。
5. その他
  - 大学生活調査 (e.g., 普段大学でどう過ごしている?)
  - 学業意識調査 (e.g., 何故進学したの?)
  - 就業意識調査 (e.g., 将来何をしたいの?)
  - 学会調査 (e.g., 学会って何?)
  - 研究活動調査 (e.g., どんな研究してるの?)

など、希望があれば検討しますのでリクエストください!